



## 第 51 回 全国大会のオンライン形式での実施について

### (お知らせ)

2020 年 10 月 10 日 (土)～10 月 11 日 (日) にて開催予定の大学図書館問題研究会第 51 回全国大会について、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、常任委員会および全国委員会にて、以下のとおり変更することが決定されました。

- ・ オンライン形式での実施とします。
- ・ 開催期間は、2020 年 10 月 10 日 (土)～11 日 (日) から変更ありません。
- ・ 実施内容の詳細は未定ですが、集合形式での開催で想定していた内容を全てオンラインで実施する予定です。

#### 【開催内容 (予定)】

10 月 10 日 (土)

- ・ 会員総会
- ・ 研究発表
- ・ 50 周年記念式典
- ・ 懇親会

10 月 11 日 (日)

午前

- ・ 第 1 分科会 大学図書館史
- ・ 第 2 分科会 利用者支援
- ・ 第 3 分科会 資料保存
- ・ 第 4 分科会 キャリア形成

午後

- ・ 第 5 分科会 学術基盤整備
- ・ 第 6 分科会 図書館経営
- ・ 第 7 分科会 図書館建築・デザイン
- ・ 第 8 分科会 出版・流通

#### [目次]

第 51 回 全国大会のオンライン形式での実施について (お知らせ)	…	1
図書館外にあるラーニングコモンズ環境作り～電子コンテンツの活用事例～	…	2
	安東 正玄	
遠隔授業における著作権について	…	5
会員名簿情報ご確認のお願い	…	5
会費ご納入のお願い	…	6

○ ご意見・ご要望、投稿は下記、電子メールまたは URL へお寄せください。

電子メール : [kyoto@daitoken.com](mailto:kyoto@daitoken.com) (大学図書館問題研究会京都支部)

URL : <http://www.daitoken.com/kyoto/index.htm>

---

## 図書館外にあるラーニングコモنزの環境作り～電子コンテンツの活用事例～

安東 正玄

---

### 1. 始まりは学生の声

私が所属する学部事務室（学部）では年に2回（春学期と秋学期）に学部自治会（学部単位の学生自治組織）と学部長、教学担当副学部長、企画担当副学部長、学生主事、事務室長（課長）で学生からの要望を正式に聞き回答する場がある（五者懇談会と呼んでいる）。

私は、2016年11月に図書館からこの学部事務室に異動になったが、2018年5月から五者懇談会を準備する担当になった。この2018年4月には、タイミングよく学部基本棟の改修工事が完了し、学部基本等の中に「ラーニングコモنز」が設置されていたので、学生からは、この新しいラーニングコモنزをどう使っていきたいかも含めて当然議論になった。

学生側もラーニングコモنزについて多少知識がある様子（私の前任者のおかげと思われる）で、今のラーニングコモنزには学術情報にアクセスする環境がなく、自学自習に必要な資料、または、グループワークやディスカッションを補う資料の設置を要求してきた。

とはいえ、資料を設置するとなると、①資料管理を誰がどのようにするのか、②資料予算や維持管理経費はどこから出すのか、③資料を置くとしてもどこに置くのか。これらの問題はすぐに解決できるわけでもなく、ちゃんとした回答を学生に向けてするには一つひとつ課題を潰していかないと難しい。そこで、教学担当副学部長と学生主事と相談をし、すでに図書館が契約している電子資料で学部の学生でも利用してもらえそうなコンテンツを紹介するように環境を少しずつ整えとの回答にした。

学生側は基本的には紙の資料のほうが利用がってしやすいイメージがあるようであったが、テスト運用と理解してまずはやってみようとの話になった。

### 2. まずは私が適当にチョイス

学部事務室の所属ではあるが、学部教学で何が学生に必用なのかまで知識がない私であるので、まずはアクティブラーニング系（グループワークやプレゼンテーション系）の電子書籍を調べて学部基本棟のラーニングコモنزに案内板を置くこととした。

作成するに当たり次の点を工夫した。①スマホでスクリーンにアクセス可能なようにQRコードを採用する。②学内無線LANでなくてもアクセスできるようにVPN接続の解説サイトにもすぐに行けるようにする。③学内無線LAN設定の解説サイトにも飛ぶようにする。



ちなみに、大きさは A5 のスタンド式で、A4 二つ折りがきれいに収まる仕様になっている。



置いてみた感じ

### 3. 反響はいかに？

残念なことに、この案内を見てアクセスしたかどうかはアクセス履歴上わからないので、何人かに直接聞いてみた。

1) 学生：良いじゃないですか？ただもっといろんな本にアクセスできるようにしてほしい。

2) 事務室（同僚）：良いけれど、継続性を考えた場合、図書館がすべきでしょう。事務室の人間では無理。

設置した数カ月はなんとなく見ている学生もいましたが、その後は風景になっている様子（誰も利用している感じではない）であった。やはり常に情報を更新する必要があると感じている。

### 4. 次なる作戦

## 1) 学生自身が取り組む仕組み作り

学部自治会の学生に、「継続性の問題から協力してほしい」と投げかけてみたところ、「自治会でどのようなコンテンツを学生が見たがっているかアンケートを取りたい」とその秋学期には話をしてくれた。だが、学生自身も忙しく、自治会活動も課外活動サークル同様、就職活動問題で、低回生中心による取組になっており、学生自治活動そのものの継続活動が難しい状況から、まだ具体的な動きにはなっていない。ここは事務室の人間（私）が根気よく学生と話を継続することに務めるほかない。

## 2) 電子ジャーナルを紹介するポスターを作ってみた。

事務室に顔を出してくれる書店から学部学生でもよく使う雑誌（ジュリスト）が電子ジャーナルとして見られますとの話を聞き、早速作ってみた。

すぐに掲示したかったが、いつまで掲示するか、どのタイミングで掲示するか悩んだ末、秋学期の定期テストに向けた各種案内をする期間までに掲示するとし、2019年12月末まで掲示した。

これもこれを見てアクセスしたかどうかアクセスログからはわからないので、効果を図ることはできないが、少なくとも「ジュリスト」という雑誌があること、ネットでも見られることが少しでも周知できればと思っている次第である。

## 5. 最後に

これまでの取り組みとの関係は不明であるが、最近学部の先生から「電子書籍を図書館に依頼した」「学部基本棟のラーニングcommonsでも図書館企画をやってほしい」と図書館に話をしてくれたなどの動きが出始めた。

学部事務室のみんなは、「安東だから」と大目に見てくれている様子であるが、少しでも早く図書館と連携して、継続的な取組ができる仕組み（学生との連携も継続課題）を構築したいと考えている。私もいつまでこの業務の担当をさせてもらえるかわからない状況なので、不安を抱えている今日この頃である。

(あんどろ・せいげん／立命館大学)

## 遠隔授業における著作権について

新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のため、国内の様々な教育機関で遠隔授業(オンライン授業)が導入・検討されています。遠隔授業における著作権については、著作権法の一部を改正する法律(平成30年法律第30号)における「授業目的公衆送信補償金制度」が4月28日(火)から施行され、令和2年度は特例的に補償金額を無償で開始されています。詳細は、各機関での提供情報をご参照ください。

- ・ 授業目的公衆送信補償金制度の早期施行について(文化庁)  
<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/92169601.html>
- ・ 「改正著作権法第35条運用指針(令和2(2020)年度版)」  
<https://forum.sartras.or.jp/info/004/>
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策に伴うICTを活用したオンライン教育等の取り組みについて(国立情報学研究所)  
<https://www.nii.ac.jp/news/2020/0325.html>

## 会員名簿情報ご確認のお願い

先日、会費納入のお願いに併せ、「大学の図書館」に同封されておりました「会員名簿情報ご確認のお願い」につきまして、まだご回答いただいておられない会員の方がいらっしゃいましたら、何卒ご回答くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

◇ 会費ご納入のお願い ◇

会員のみなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。

2016/2017年度(2016年7月～2017年6月)より、大学図書館問題研究会会費は、すべての会員の皆さまに、直接大学図書館問題研究会事務局へご納入いただくこととなりました。

一括徴収方式に移行し、4年目となりますが、京都地域グループは年度継続の前に会費をご納入いただく前納があまり進んでいない状況でございます。ワンデイセミナーやグループ報は京都地域グループ費により開催・発行させていただいております。ご多忙のところ大変恐縮ですが、会費のご納入のほどよろしくお願いいたします。

**会費は、¥7,000(大図研会費：¥5,000+京都地域グループ費：¥2,000)/年度です。**

**【振込先】**

郵便局 00190-2-79769 大学図書館問題研究会

■銀行名 ゆうちょ銀行 ■金融機関コード 9900 ■店番 019  
■預金種目 当座 ■店名 〇一九(ゼロイチキューウ店) ■口座番号 0079769

ご不明な点は大学図書館問題研究会事務局(会費担当)(kaihi@daitoken.com)までご連絡ください。

※ 学生会員制度(試行)として、学生の方には特典をお渡ししております。

詳細は京都地域グループ Web サイトの「学生会員制度の試行について」をご覧ください。